

RIKKYO UNIVERSITY

VOLUNTEER CENTER MAIL MAGAZINE

2020.06.26

こんにちは。立教大学ボランティアセンターメールマガジン 6 月 26 日号です。

梅雨真っ只中ですが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？曇天で身体が少し重かったりもしますが、日本らしさを感じられる季節でもあります。そして、雨の降る様子も、ぽつぽつ、パラパラ、しとしと、ザーザー、雷がピカピカ・ゴロゴロ、湿気でジメジメ、雨でびちょびちょなど、梅雨関連のオノマトペ（擬音語・擬声語など）もたくさんあり、この時期は、日本語がオノマトペ表現の豊かな言語であることも同時に感じます。

2020 年上半期インスタ流行語でも、1 位に「ぴえん」、4 位に「ばおん（ぴえん超えてばおん）」と、上位に 2 つのオノマトペが入りました。さらに派生して、「ぴえぴえ」「ぴえみ」「滝泣ぴえーん」…。

このように、心の声、感触、食感、情景など、あらゆるところで、その時にぴったりの細かいニュアンスで表現する文化を持つ日本人のセンスはすごい！と思いませんか？オノマトペを少し検索してみると、日頃無意識に使っていることに、結構驚きますよ。



CONTENTS

- (1) ボランティアセンターからのお知らせ
- (2) Online Welcome Week レポート
- (3) 陸前高田サテライト・東日本大震災復興支援関連情報

(1) ボランティアセンターからのお知らせ

◆大好評！Online Welcome Week 開催中！◆

立教大学ボランティアセンターでは、新入生や在学学生に向けて、お昼休みの時間、本学の学生ボランティアサークルメンバーと Online Welcome Week を開催中です。

各サークルの活動の魅力、活動をはじめたきっかけ…など経験者の声を直接聞いてみま

せんか？座談会の様子をストリーミング配信 (Google Meet) しています。

もちろん、2年生以上の学生のみなさんも大歓迎！予約不要です！

ボランティアやサークルに対する考え方や関わり方は、十人十色。この機会に、ぜひ自分に合ったサークルを探してみたいはかがでしょうか。

☆☆☆ 配信はこちらから！ (Google Meet)

<http://s.rikkyo.ac.jp/1fa020e>

☆☆☆皆さんの声をお聞かせください。(Google Form)

<https://forms.gle/k9J3Fgc5waPngJG38>

立教大学にはどんなボランティアサークルがあるんだろう！？
そんな皆さん！実際にサークルメンバーの話を聞いてみませんか？
ボランティアサークルの座談会の様子をストリーミング配信します☆
予約は不要！お気軽に参加してくださいね♪

日時 **6/22(月)～7/7(火)** ※スケジュールは下記参照
12:30～13:15 (お昼休み)

参加方法・アンケート
Google Meet : <http://s.rikkyo.ac.jp/1fa020e>
各サークルが活動の魅力を配信します！！上記URLにアクセス♪
Google Form : <https://forms.gle/k9J3Fgc5waPngJG38>
簡単なアンケートです。ぜひ皆さんの声をお聞かせください！

開催終了 6/22(月) 【子ども】 ・さゆり会 ・RESC	開催終了 6/24(水) 【しょうがい・福祉】 ・バリアフリー映画上映会 ・どりいむ・ぼくす	開催終了 6/25(木) 【総合】 ・SEMBRAR ・YMCA	
6/30(火) 【復興支援】 ・Frontiers ・Three-s	7/2(木) 【職労】 REPC 【総合】 献血運動の会	7/3(金) 【国慶】 ・PRC ・アジア寺子屋	7/7(火) 【子ども】 Bambino 【しょうがい・福祉】 点々虫の会

【主催】立教大学ボランティアセンター ☞ volunteer@rikkyo.ac.jp

(2) Online Welcome Week レポート

Online Welcome Week

ボランティアセンターでは、毎年4月に、「新入生オリエンテーション行事」の一環として、ボランティアオリエンテーションを開催し、学内のボランティア関連部局の紹介、ボランティアセンターの活用方法、そして、本学学生ボランティアサークルの紹介などを行っています。

多くの新入生が参加するこの行事が今年は中止となりましたが、新入生や学生の皆さんに、各サークルの魅力を何とかお届けしたいという思いから、今できる形として、まずはオンライン会議システムを使って、ボランティアサークルを紹介することにしたのが、今回の「Online Welcome Week」です。

それぞれのサークルのフレッシュな声をお届けします。

◆ ボランティアサークル座談会 Vol.1 ◆

これまで開催した座談会のうち、今回は6/22(月)・24(水)の内容の一部を紹介します。
詳しい活動内容等は、各サークルの SNS をご覧ください！

☆ 6/22(月) さゆり会&RESC ☆

関連ワード #子ども

■サークルを選んだきっかけは？

さゆり会

- ・立教大学ということもあり、学生キリスト教(チャペル)団体に関われるところが魅力だと思ったからです。日曜日に活動することもよかったです。
- ・体験会での子どもとの触れ合いが、とても楽しかったこと、また先輩たちの人柄の良さにも惹かれました。部室に頻繁に集まり、さゆり会=居場所になっているアットホームさも魅力的です。

RESC(立教大学教育研究会)

- ・小学校の教員免許取得を目指していたので、大学近隣の小学校に行き子どもと触れ合い、直接先生のお話を聞くことができる機会があることが魅力でした。
- ・さゆり会とも迷いましたが、日曜の活動が難しいこともあり、空きコマ(時間)で参加できる RESC を選びました。(さゆり会の活動は日曜日)
- ・子どもが得意ではなかったため、ボランティアを通して子どもに慣れたいと思ったからです。

■サークル活動でできるようになったこと、活かした/活かせそうな特技は？

さゆり会

- ・子どもと遊ぶため、体力があるといいです。絵を描く機会も多いので、絵を描くことに抵抗がないと良いかもしれません。上手い下手は問いません。
- ・企画力が身に付きます。

RESC(立教大学教育研究会)

- ・授業に行くことが多いので、丁寧な話し方や周りを見る力が身に付きます。学部は気にしないで入ってほしいです。
- ・教員免許取得を目指していない人も、気にせずに入ってほしいです。車の運転免許を持っている人も大歓迎です。

■小学生と触れ合ってみて、驚いた事や面白いと思った事は？

さゆり会

- ・幼稚園児から中学生までの児童・生徒との交流がある中で、学年が1つ上がるごとに、そ

れぞれできることも違うということに驚きました。

- ・幼稚園児と小学生の力の違いに驚きました。

RESC(立教大学教育研究会)

- ・(私の苗字が珍しいので)変わったあだ名をつけられて、面白くてかわいいと思いました。
- ・先生の話をおあまり聞いていないことです。また、教室に入ると、前の授業で何があったのかバレるのが、わかりやすく面白いです。(芋掘りの後は、軍手が置いてある等)

■新入生に向けて先輩としてのメッセージ

さゆり会

- ・体験会に来てもらえると思えます。一年中いつでも受け付けていますので、希望日があれば、ご連絡下さい。キリスト教についての知識はなくても大丈夫です。どんな学部でも男女問わず募集しています。

RESC(立教大学教育研究会)

- ・教育学科でなくても不安があっても、大丈夫です。一年中受け付けていますので、いつでも連絡して下さい。Twitter で DM をいただければ、何でも相談に乗ります。たくさんあるサークルを色々見て、興味を持っていただけると嬉しいです。

☆ 6/24(水) バリアフリー上映会&どりいむ・ぼっくす ☆

関連ワード #しょうがい・福祉

■サークルを選んだきっかけは？

バリアフリー上映会学生実行委員会

- ・高校の先輩に誘われました。コミュニティ政策学科の学生なので、福祉を学ぶにもいいサークルだと思いました。
- ・TV局に興味があり、しょうがい者の方が楽しめるTVを作るのに何が必要なのかを知りたくて入部しました。
- ・他のサークルでは、不定期のイベントに自分から参加するという活動スタイルが多いですが、1つの行事(バリアフリー上映会)に向けて計画・実行していくことに関わりたいと思い、バリアフリー上映会に入部しました。

どりいむ・ぼっくす

- ・身体を使って表現する活動に、魅力を感じました。
- ・新歓期間のパフォーマンスを見て、「楽しそう!」と思い、新しいことに挑戦したくて入部しました。人に笑顔を与えられるボランティアは素敵だと思ったからです。

■サークル活動で楽しかったこと、魅力について

バリアフリー上映会学生実行委員会

・上映会当日は、車椅子や視覚しょうがい、高齢者、お子さん連れの方などが来てくださり、「とても楽しかった。」「このような支援をしてくれると映画が見やすい。」などの感想を聞けることです。パンフレットを作り、皆さんにお届けできることも楽しく、今後もアンケート結果を踏まえてスキルアップしていきたいです。

・「楽しかった。」など、うれしい言葉をかけていただくと、やりがいを感じます。音声ガイドでは、相手のことを想って話し方を考えるということが重要だと感じています。

どりいむ・ぼっくす

・ボランティア先で予想以上の反応をいただいたり、拍手・「すごーい」という言葉など、お客様に喜んでいただけることがうれしいです。技を失敗しても「がんばれー！」と、応援の声が聞こえてきます。

・日々の練習も楽しく、ジャグリングなどで新しい技ができるとうれしいです。ボランティアをしている私達も楽しみながらできることが魅力です。

※それぞれのサークルへの質問

バリアフリー上映会学生実行委員会

■音声ガイドの難しさは？

・先輩方が丁寧に優しく教えてくれるので大丈夫です！

■誰もが楽しめる上映会にするために一番大切にしていることは？

・しょうがい者や高齢者の方がどんなことに困っているのか、どのような支援が必要なのかを細かく考え、様々な立場を捉えていくことです。より広い視野を持って活動していくことが目標です。

どりいむ・ぼっくすへ

■子どもからお年寄りまでの幅広いお客様の層ですが、特に気を付けていることは？

・年齢によって楽しみ方が異なるため、見せ方の工夫をしています。例えば、バルーンアートの場合、子どもには手品のような驚きのある見せ方をしています。

■技術は一通り覚えるのですか？ それとも、1つを極めるのですか？

・人によります。色々行う中で、自分に合う技を見つけて1つのことを極める人や、全部極める人もいて、人それぞれです。道具技が苦手でも、パントマイムやコメディを極める人もいます。

・技は何をしても自由で、ピアノカやリコーダーなど自分の好きなことをするという感じです。

■新入生に向けて先輩としてのメッセージ

バリアフリー上映会学生実行委員会

・毎年12月に、新座キャンパスで行われる「だれでも楽しい映画会」の企画・運営を行います。相手の目線から物事を考えることを大事に、世界観も変わる学びのあるサークルです。

・今年度は、音声ガイド文字通訳で必要になる「映画のセリフ文字起こし」を、お試し兼ボランティアとして募集する予定です。締切は再来週の予定ですが、興味のある方は、Twitterやボラセン SNS から確認の上、参加希望の連絡をお願いします。

どりいむ・ぼっくす

・クラウン（ピエロ）の恰好をして、様々なパフォーマンスを行っています。入部希望の方は、HP や Twitter で活動内容を確認してもらえると嬉しいです。

・自分にできるか心配な方でも、先輩が一から教えてくれるので、楽しく上達ができます。初心者でも安心して入れます。今年は例外ですが、例年は、4月入部で6月にはステージでパフォーマンスをしているので、約2カ月間で基本的な技はできるようになっています。

※（両サークルともに）新座・池袋、どちらの学生も参加可能とのことです！

(3) 陸前高田サテライト・東日本大震災復興支援関連情報

みなさん、こんにちは！陸前高田サテライト事務局です。

立教大学では2011年の東日本大震災以降、岩手県陸前高田市を中心に東北各地で復興支援活動や交流活動を継続しています。現在は、陸前高田市ご協力のもと、岩手大学の方々と共に同市の地域課題解決に貢献できるようなプログラムにも取り組んでいます。

陸前高田市と立教大学の歩みを少しずつ振り返りながら、学生の皆さんが陸前高田を訪れることが出来るプログラムやスタッフによる耳ヨリ情報を掲載していきます！

★立教大学と陸前高田～Rの物語 vol.5 復興支援活動と陸前高田の人びと

立教大学では2011年8月7日から学生による「陸前高田支援ボランティア」を開始しました。学内で行われた事前研修では、陸前高田市災害ボランティアセンターのスタッフの話も伺いました。「震災直後は毎日のように行方不明者の捜索や亡くなった方の身元確認を行い、生前知り合いだった方にもたくさん出会った。次第に感覚が麻痺していった」という衝撃的なお話もあり、改めて被災地を運ぶことに対する自覚を促されました。

立教大学の林業体験(※)を担当していた市職員の中にも津波で亡くなった方がいます。その方と知り合いの市職員はその方について「なかなか交流の機会を持たない東京の大学とつながれる機会。やりがいを持って学生受入れに取り組んでいた」と話していたということです。「支援ボランティア」に参加者の中にはかつて林業体験に参加した学生もいました。「市職員や地域の方々に恩返しをしたい」と話していたと聞いています。

「陸前高田支援ボランティア」は1期あたり4泊5日の行程で2011年度は6期実施、87名の立教生が参加、毎回2名の職員が引率を行いました。

※ 林業体験：立教大学が地元の方々のご協力により2003年から陸前高田市矢作町生出地区で開催しているプログラム。



★スタッフおすすめ！ 陸前高田関連注目ウェブサイト

東日本大震災の記憶を継承する様々な取り組みが行われています。その中の1つに、「未来のキオク」プロジェクト (google) があります。「未来へのキオク」プロジェクトは、一般の人々がインターネット上の写真・動画共有サービスに投稿した写真・動画などの思い出を、本プロジェクトのために作成されたサイトで、表示し、公開するものとして、2011年6月28日にはじまりました。

東日本大震災以前、以降の陸前高田の各地の写真も公開されていますので、是非、ご覧ください。

「未来のキオク」プロジェクト

<https://www.miraioku.com/>

*お問合せ 立教大学陸前高田サテライト事務局 rrs@rikkyo.ac.jp

*陸前高田サテライトの取り組みを発信中

公式 Instagram (@rikkyo_rrs) https://www.instagram.com/rikkyo_rrs/

立教大学ボランティアセンター

◎池袋キャンパス

場所：5号館1階

開室時間：月～金 9：00～17：00

土曜日 9：00～12：30

◎新座キャンパス

場所：7号館2階

開室時間：月～金 9：00～17：00

土曜日 9：00～12：30

※新型コロナウイルス感染拡大のため6月1日以降は短縮開室しております。

月～金 10:30～15:30、土曜日 10:30～12:30

但し、両キャンパスとも原則として入構制限となっています。

◎ホームページ

http://www.rikkyo.ac.jp/campuslife/support/extracurricular_activities/volunteer.html

◎メールアドレス

volunteer@rikkyo.ac.jp

◎Facebook

https://www.facebook.com/立教大学ボランティアセンター-537537806439867/?ref=aymt_homepage_panel

◎TwitterID

@rikkyo_volucen

http://twitter.com/rikkyo_volucen/

◎Instagram

https://www.instagram.com/rikkyo_vc/?hl=ja

◎ボランティアナビ

<https://spirit.rikkyo.ac.jp/volunteer/SitePages/navi.aspx>

配信停止を希望の場合は以下の Google Form を送信してください。

<https://forms.gle/xFtZVvd94Je1nJwm7>

(C)2019 RVC all rights reserved.
